

2019 年度 日本人奨学生募集要項

一般財団法人 高久国際奨学財団

Tel/fax 03-5485-6080

E-mail: info@takaku-foundation.com

1 趣 旨

日本国内の大学院に在籍している日本人学生のうち、学業人物ともに優秀で、かつ自身の研究に対して積極的に国内外に向け発信していく **博士課程** の学生に対して奨学支援を行います。

2 応募資格（2019 年 4 月時点で下記の資格すべてに該当すること）

（1）日本国内且つ関東地域（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県）の大学院に在籍し、日本国籍を有する学生。

（2）2019 年 4 月時点で日本の大学院博士後期課程在籍または、2019 年 4 月以降の入学が許可されており、在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者。

（3）指導教授の推薦を受けた者。

（4）本奨学生となった場合、他の奨学金や助成金等を受けていないこと。

（5）国際理解と親善に関心を持ち、貢献を意図する学生。

（6）月例会（月に 1 回、土曜日）に必ず出席できる学生。＊月例会出席は奨学生の義務です。出席できない場合はいかなる理由でも奨学生の資格が取り消しになる場合があります。

（7）月末に 400 字のレポートを必ず提出できる学生。

3 採用人員

約 3 名

4 奨学金の額と支給の方法

- | | |
|------------|----------------------------|
| ・ 奨学金の支給額 | 月額 7 万円 |
| ・ 支給期間 | 平成 31 年 4 月から平成 32 年 3 月まで |
| ・ 奨学金の支給方法 | 毎月当財団月例会で手渡し |

5 奨学金の停止

- (1) 病気その他の事由により勉学または研究を継続する見込みのない場合。
- (2) 学業成績不良の場合。
- (3) 勉学または研究の指導者から勉学または研究の継続に不適格とみなされた場合。
- (4) 当財団の名誉を傷つける行為をした場合。
- (5) 支給期間内に博士課程を修了（卒業）した場合。（奨学金の支給は終了した月まで）
- (6) **財団の定めた報告会への出席率が悪い場合。**
- (7) レポートの提出期限が守れない場合。

6 提出書類（書類は返却しません）

* 書類不備の場合は選考対象外となります

- (1) 奨学金申請書（所定用紙） 顔写真を貼付する（未記入の箇所がないよう注意してください）
- (2) ★推薦書（大学教授による。パソコン作成可。様式は申請書のフォーマット通り）

★申請書・テーマ

- 題1：研究テーマ
- 題2：論文執筆計画
- 題3：アルバイトと学業の両立について
- 題4：卒業後の予定

（様式は申請書フォーマットの通り）

- (3) 成績証明書
- (4) 在学証明書
- (5) 住民票
- (6) 同一生計者家族全員分の前年度の所得証明書。市区町村で発行されたもの。無収入の場合も非課税証明書を提出。（学生本人、兄妹分は提出不要。）
- (7) 結果連絡用の返信封筒（**長形3号、定型封筒**）1枚（**82円切手貼付、自分の住所氏名記入**）

* 長形3号 長さ120×235

注 推薦書以外の書類は封筒から出して提出してください。

7 提出期間

平成30年9月1日より9月30日まで（当日消印有効）

8 提出方法

郵送：普通郵便で送ってください。（書留不可）

9 提出先

〒106-0031 東京都港区西麻布 4-17-4 一般財団法人 高久国際奨学財団 日本人
奨学金申込係

10 選考方法

- 第一次選考 書類選考（結果は10月末までに郵送にて通知、書類選考通過者には日時と場所を通知。）
- 第二次選考 面接審査（11月中旬～下旬に東京都内で実施、合否の結果は郵送にて通知。）

11 奨学生の義務

- 奨学金返済の義務はありません。
- ただし、当財団の奨学金受給期間中に他の奨学金または助成金支給を選択した場合は、受給開始月より辞退時までの奨学金を全額返済することとする。
- 毎月月例レポート（400字程度）を財団宛に提出し、月例会に参加すること。
（月例会は月に1回、土曜日開催。日程は全員の予定を考慮し決定。）
- 学業に励み、健康に留意し、奨学生にふさわしい態度と行動をとること。
- 本財団の奨学金支給規程、その他の規程を守ること。
 1. 提出された書類は当財団事務局及び選考委員会以外に公表されることはありません。
 2. 合格者名は、内閣府と特定の民間奨学財団、各大学に通知致しますので予めご了承ください。

質問はE-mail: info@takaku-foundation.com にお問い合わせください。

以上

平成31年度(2019 年) 日本人奨学生申請書

上半身の近影を
添付する。
4×5cm

フリガナ			男・女	年齢	満	歳 (2019. 4. 1現在)	
氏名				生年月日		年	月
現住所	〒						
	自宅電話			携帯電話			
	e-mail (直ぐに連絡可能なアドレス)						
2018/9在籍中大学院	大学大学院		研究科	(修士課程、博士課程)		年	
2019/4在籍予定大学院	大学大学院		研究科	博士課程		年	
指導(推薦)教授名							
研究テーマ							
学歴	学校名		奨学金給付				
	高校		有・無	入学	年	月	
				卒業	年	月	
	大学		有・無	入学	年	月	
				卒業	年	月	
	大学院(修士)		有・無	入学	年	月	
				卒業	年	月	
	大学院(博士)		有・無	入学	年	月	
				卒業	年	月	
	その他(留学等)		有・無				
				有・無			
	過去4年間に 受給した奨 学金、助成 金の実績	年度	奨学金・助成金の名称	授業料免除	総額： 万円 /年		
2018			有・無				
2017			有・無				
2016			有・無				
2015			有・無				
現在の就労状況	勤務・ アルバイト先 (TA/RA含む)		勤務期間	～			
			職務内容				
			勤務期間	～			
		勤務日数・ 時間 (月平均)					

収入等	1ヶ月の平均収入		万円（合計）				
	収入内訳	給 与	万円				
		アルバイト	万円				
		奨学金	万円				
			名称（	）			
			（受給期間	年	月～	年	月）
		助成金	万円				
			名称（	）			
			（受給期間	年	月～	年	月）
	その他仕送り等	万円					
	現在申請中（予定）の他団体奨学金等の状況（奨学金、助成金に類するもの全て記入する事）	奨学金・助成金	万円/年				
			名称（	）			
		奨学金・助成金	（受給期間	年	月～	年	月）
			万円/年				
名称（			）				
（受給期間			年	月～	年	月）	
通学形態	自宅通学 ・ 一般アパート ・ 大学施設 ・ その他						
1年間の授業料（全額）	万円						
授業料免除の有無	（ 全額免除 ・ 一部免除 ・ 免除なし ・ 申請中）						
身上書	※以下について、お答えいただける範囲でお書きください。						
	家族構成	続柄	氏 名	年齢	職 業		
	緊急連絡先	氏名					
		あなたとの続柄：					
		〒					
TEL：							
当財団の奨学金の申し込み回数	回目	（ 年、 年、 年）					

※欄に書ききれない場合は適宜付け足して下さい。該当がない箇所は無記入の事。

以上 募集要項に従い高久国際奨学財団奨学金の支給を申し込み致します。申請書および添付書類等の記載内容は、事実に相違ありません。

年 月 日

署名

奨学生推薦書

一般財団法人 高久国際奨学財団
理事長 高久 眞佐子

年 月 日

下記の者は、貴財団奨学生として応募していますが、次のとおり推薦いたします。

大学名
職 名
電 話
氏 名

印

研究テーマ

一般財団法人 高久国際奨学財団 宛

学校・学部・研究・年

氏名

研究テーマ:

--

論文執筆計画

学校・学部・研究・年

氏名

1.論文執筆に充てる時間(1週間のうち、何日・何時間を論文執筆にとれるかご記入ください。)

日 約 時間

2.論文提出に掛かる年数 年

3. 博士号取得までの年次計画

(論文提出を含む、博士号取得までの計画を年次毎にご記入ください。)

※スペースが足りない場合は、自由にページを加え、ご記入ください。

仕事・アルバイトと学業の両立について

(仕事・アルバイトを行っている場合、論文執筆との両立、自己管理方法についてご記入ください)

学校・学部・研究・年

氏名

卒業後の予定

学校・学部・研究・年

氏名

--